

タチカワレポート

第76期 中間報告

2021年 1月1日

▼
2021年 6月30日



 立川ブラインド工業株式会社

証券コード：7989



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2021年6月30日をもって第76期上半期（2021年1月1日から2021年6月30日まで）が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当該期間の売上高は、主力の室内外装品関連事業および減速機関連事業においては前年を上回り、連結全体では微増となりました。一方、利益面につきましては、コスト低減活動に努めましたが、減益となりました。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2021年 9月

CONTENTS 目次

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの取り組み	4
新製品のご紹介	5
ショールームのご案内	6
連結財務諸表（要旨）	7
事業の系統図	8
会社の概要	9
株式情報	10
株式についてのご案内	

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の多様な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による一部地域への緊急事態宣言の再発出や、まん延防止等重点措置の適用等により社会経済活動が制限される中、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ関連の建設・住宅業界は、短期的にはコロナ禍での住宅着工戸数減少の反動により持ち直しの動きが見られるも、ウッドショックによる資材不足や価格高騰等、先行きが不透明な状況であり、また長期的には世帯数の減少や住宅の長寿命化等により新設住宅着工戸数が年々減少傾向にある等、厳しい環境となっております。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、生活様式や働き方が大きく変化中、多様化するニーズに応じた、より安心・安全で快適な住空間づくりを目指し、顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進するとともに、6月には当社主力製品のひとつであるロールスクリーン『ラルクシールド』や、タテ型ブラインド『ラインドレープ』の大幅なリニューアルを行い、心地よい快適な暮らしを提案してまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、くし歯式の強みを活かした営業展開により新規開拓に取り組むとともに、既設物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案を推進し、製造・施工コストの管理体制強化を進めることにより、受注・収益の獲得に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、顧客ニーズに応えた個別製品の開発による提案営業を進め、新規顧客獲得に注力するとともに、生産体制の改善等による収益獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は20,276百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益は2,396百万円(前年同期比5.3%減)、経常利益は2,455百万円(前年同期比4.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,579百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

業績の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の収束の目処は立たず、一方でワクチン接種の進行や各種政策の効果により景気は次第に回復に向かうことが期待されますが、国内外の経済環境は先行き不透明な状況が続くと思われま

す。このような環境の下、室内外装品関連事業におきましては、生活様式や働き方が大きく変化している中、多様化するニーズに応じた製品の開発や、環境の変化に応じた営業活動を展開し、製品の提供に取り組むとともに、リフォーム需要や海外市場の獲得強化、非住宅市場での拡販に取り組み、さらなる売上拡大・収益確保に努めてまいります。駐車場装置関連事業では、業界トップレベルの入出庫スピードや省エネ性、耐震性を誇る当社の「くし歯技術」を活かした付加価値開発を行い、積極的な提案活動を展開するとともに、既設物件に対する改修改修提案を推進し顧客満足度の向上に努めてまいります。減速機関連事業では、当社の保有技術を活かした製品の差別化戦略により物流・工場自動化設備等の成長分野においてシェア拡大を図ってまいります。

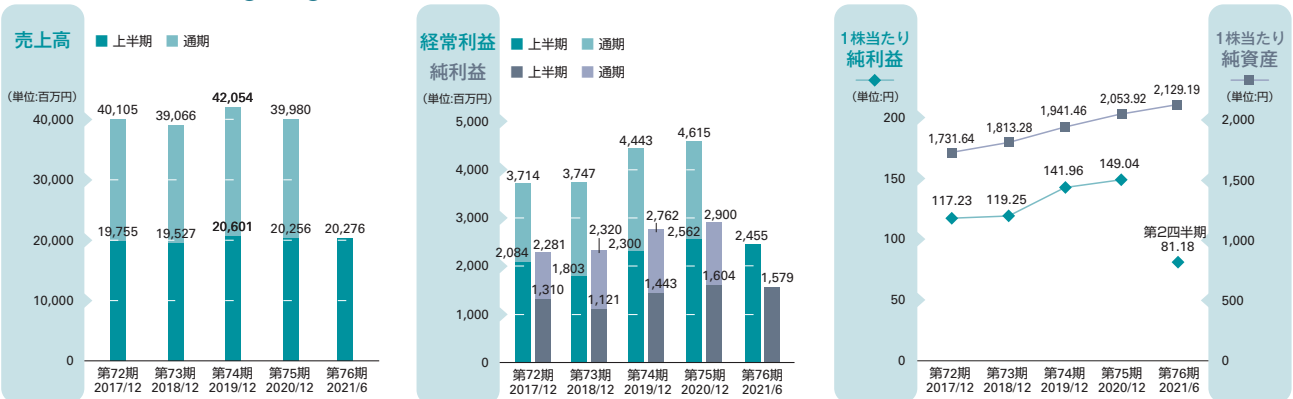
これらを踏まえ、2021年12月期の通期の連結業績予想につきましては、現時点において2021年2月5日に公表しました予想に変更はありません。

中間配当金について

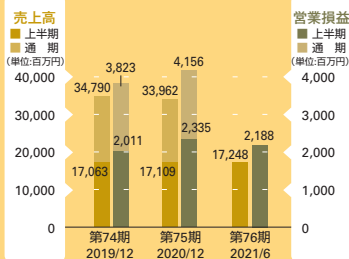
中間配当につきましては、1株につき10円とさせていただきます。なお、利益配分に関する基本方針に基づく年間配当につきましては、内部留保を充実させ将来の事業展開に備えるとともに、企業価値・株主価値を向上させることを目的として、業績に応じた配当を適宜判断し行う予定としております。

Financial Highlights

財務ハイライト



室内 外装品 関連事業



17,248百万円

主力製品のひとつであるロールスクリーン『ラルクシールド』や、住宅向けのタテ型ブラインド『ラインドレープ』において、ライフスタイルで選べる多彩なデザイン生地でのラインナップに刷新する等、大幅なリニューアルを行いました。また、『ラルクシールド』では、窓の大開口化にあたり、製作可能寸法を拡大する等の充実を図り、『ラインドレープ』では、プライバシーを守りながら眺望を楽しめる「ペア アンサンブル」をリニューアルする等、多様化するニーズに対応しました。更に、オフィスや店舗などの大きな窓にも対応する非住宅向けのタテ型ブラインド『パーチカルブラインド』ではスラットラインナップをリニューアルし、遮熱・制菌・抗ウイルス加工スラットや水拭きできるスラットを拡充させ、機能性やメンテナンス性の向上を図りました。またワクチン接種会場などにも設置可能な衝立式の間仕切『アコーデオンスクリーン』においては対応レザーと製品サイズの拡充を図りました。

加えて、スマートスピーカーやスマートフォンでの操作も可能にした住宅向け電動製品「スマートインテリアシェード ホームタコス」や、スリムでスタイリッシュなデザインと機能性が人気の間仕切『プレイス スウィング』など、昨年発売した付加価値の高い製品の市場浸透に注力しました。

以上の結果、売上高は17,248百万円（前年同期比0.8%増）となり、営業利益につきましては、継続的なコスト低減活動等に努めましたが、販売費及び一般管理費が増加し、2,188百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

連結セグメント別
売上高構成比
合計
20,276百万円

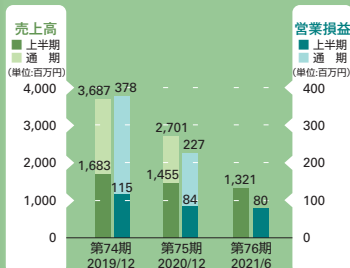
85.1%

6.5%

8.4%

駐車場装置関連事業

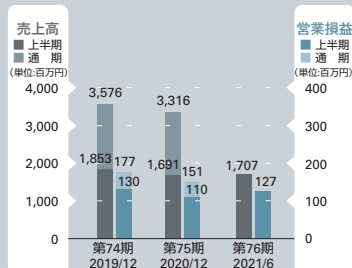
1,321百万円



昨年度の大型物件の反動に加え、新築工事の一部下期への工事日程変更などもあり、売上高は1,321百万円（前年同期比9.2%減）となりました。営業利益につきましては、製造・施工コストの管理体制強化など継続的な原価低減活動に努めましたが、売上高の減少等により80百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

減速機関連事業

1,707百万円



工作機械の受注回復の兆しが見えるなか、無人搬送台車駆動用減速機など、当社得意の個別製品の受注が堅調に推移したことにより、売上高は1,707百万円（前年同期比0.9%増）となりました。営業利益につきましては、売上高の増加や高付加価値の製品構成増加等により127百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

環境配慮・社会貢献への取り組み

地球にやさしい企業を目指して

タチカワブラインドは、全社でISO9001（品質マネジメントシステム）を認証取得するとともに、生産5拠点すべてにおいてISO14001（環境マネジメントシステム）を認証取得。環境にやさしい企業を目指して、モノづくりに取り組んでいます。

環境に配慮した製品の開発

窓まわりの遮熱・断熱や昼光利用、生活空間の間仕切りにより、快適さと省エネに貢献。

タチカワブラインドは皆様の期待に応えるとともに、環境に配慮した機能的な製品を開発してまいります。

- パーフェクトシルキーチェーン：高い遮蔽性能は、光と熱をしっかり遮り、室内の省エネに貢献。
- ローリー-ESSクワトロタコスⅡ：昼光利用による照明の消費エネルギーを削減。
（上下分割制御）
- 間仕切り プレイス スイング：空間を間仕切り、空調効率を改善。



安心を届けるタチカワブラインドの安全対策

小さなお子さまが触れるループ状の操作コードやチェーンがない製品や、手が届かないよう操作コードやチェーンをまとめたり、通常操作以上の力が掛かると、ジョイント部分が外れる部品をご用意しています。

当社では小さなお子さまのいらっしゃるご家庭などにおすすめの製品や部品を「チャイルドセーフティー製品」「チャイルドセーフティー部品」、その他事故低減を目的とした部品を「セーフティー部品」とし、3段階の安全基準を設けています。

新型コロナウイルス感染症対策に向けた支援

新型コロナウイルス感染症対策に向けた支援として、医療従事者の活動支援に役立てるため「公益社団法人 日本看護協会」に1,000万円の寄付を行いました。一日も早い感染症の終息を祈念するとともに、タチカワブラインドグループ一丸となり、感染拡大の防止に努めます。

中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、厳しい環境下においても、安定した収益を計上できる事業体制の構築に向け、以下の項目を重点戦略としております。

① 既存事業領域の深耕

当社グループの主要な収益源である室内外装品関連事業において、お客様の視点に立ち、より安心・安全で快適な住空間づくりができる顧客満足度の高い製品を開発・提供することで需要を創造し、既存事業領域を深耕する。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、生活様式や働き方が大きく変化している状況において、多様化するニーズに応じた製品の開発・提供にも取り組む。

② 成長分野への取り組み強化

中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、リフォーム需要や海外市場などの成長分野への取り組みを強化する。

③ 生産体制の強化

室内外装品関連事業においては、生産能力の向上や老朽化対策等を目的に、滋賀工場における大型投資を推進し、生産体制の強化を図る。

減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮、工場稼働率の向上を図り、顧客対応力を強化する。

④ 経営資源の整備

将来にわたる安定的な収益基盤の構築およびリスクマネジメント強化を図る為、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材の確保および人材育成に注力する。

ロールスクリーン『ラルクシールド』・タテ型ブラインド『ラインドレープ』リニューアル

【2021年6月】

「より豊かな、自分らしい快適な暮らし」をコンセプトに、ロールスクリーン「ラルクシールド」・タテ型ブラインド「ラインドレープ」を大幅にリニューアルしました。ライフスタイルで選べる多彩なデザイン生地や、色・質感・機能がさらに充実したプレーン生地などニーズに合わせ、心地よい快適な暮らしを提案します。



ラルクシールド

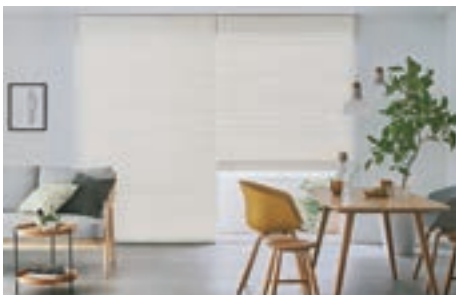


ラインドレープ

『フォレティア チェーン エコ』スラット拡充

【2021年2月】

限りある木材を有効活用した集成材をスラットに使用した木製ブラインド「フォレティア チェーン エコ」のスラットに新色を追加しました。昨今では、家族が集うリビングやナチュラルでカジュアルな空間にも木製ブラインドを手軽に使いたいというニーズが増えており、定番からトレンド色まで、エコスラットに新色10色をラインナップしています。



『バーチカルブラインド』リニューアル

【2021年4月】

働き方の多様化によるオフィス環境の変化や感染症拡大による衛生面への関心の高まりを受け、非住宅向けのタテ型ブラインド「バーチカルブラインド」ではスラットラインナップをリニューアル。遮熱・制菌・抗ウイルス加工スラットや水拭きできるスラットを拡充させ、機能性やメンテナンス性の向上を図りました。



『アコーデオンカーテン』 レザーラインナップをリニューアル

【2021年1月】

「アコーデオンカーテン」のレザーをさまざまなインテリアに合わせやすく、選びやすいラインナップへリニューアルしました。レザーのカラーや質感に加え、「抗菌加工」を施したレザーなど、快適な暮らしをつくりだす豊富なラインナップです。



大開口に対応できる大型の間仕切り 『ハーモニードア』リニューアル

【2021年2月】

学校や工場、倉庫、事務所、店舗などの非住宅シーンに使いやすく、選びやすいレザーをラインナップしリニューアルしました。「抗菌」の機能を備えたレザーも新登場です。



ショールームのご案内

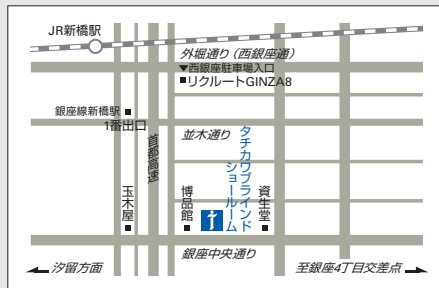
G I N Z A

銀座

タチカワブラインドショールーム



タチカワブラインド銀座ショールームでは、お客様に満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。



〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝日(土・日曜除く)
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
札幌ショールーム	北海道札幌市中央区南3条西12-325-3 3F TEL (011) 231-8051 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区高町5-1-12 1F TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
信越ショールーム	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
横浜ショールーム	神奈川県横浜市中区日本大通15 2F TEL (045) 662-0838 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区西区児玉3-4-4 3F TEL (052) 532-5085 定休日 日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30
金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 1F TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
高松ショールーム	香川県高松市木太町六区2662-1 1F TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
広島ショールーム	広島県広島市南区東雲本町3-1-31 1F TEL (082) 284-1412 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
福岡ショールーム	福岡県福岡市中央区大手門1-4-5 1F TEL (092) 739-0203 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
上海ショールーム	中華人民共和国上海市徐匯区宜山路290号 TEL 0086-21-5396-6803 定休日 春節 営業時間 9:00~18:00

連結財務諸表 (要旨)

総資産

総資産は、58,428百万円で、前連結会計年度末と比較し、649百万円の増加。

流動資産は39,301百万円で、前連結会計年度末と比較し33百万円の増加。

主に、受取手形及び売掛金が減少した一方で、棚卸資産が増加したことによるものです。

固定資産は19,127百万円で、前連結会計年度末と比較し616百万円の増加。

主に、有形固定資産の取得による増加や、株価上昇により投資有価証券が増加したことによるものです。

負債

負債は12,487百万円で、前連結会計年度末と比較し859百万円の減少。

主に、支払手形及び買掛金が増加した一方で、退職給付に係る負債が減少したことによるものです。

純資産

純資産は45,941百万円で、前連結会計年度末と比較し1,508百万円の増加。

主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により増加したことや、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

自己資本比率は70.9%と、前連結会計年度末と比較し、1.7ポイントの増加。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ166百万円減少し、18,290百万円となりました。

【営業活動】

営業活動による資金は、844百万円の増加。

これは税金等調整前四半期純利益2,452百万円に対し、減価償却費396百万円、売上債権の減少額258百万円等による増加があった一方で、退職給付信託設定による支出1,000百万円、法人税等の支払額811百万円、未払金の減少額389百万円等による減少があったことによるものです。

【投資活動】

投資活動による資金は、603百万円の減少。

主に、有形固定資産の取得による支出449百万円、無形固定資産の取得による支出68百万円によるものです。

【財務活動】

財務活動による資金は、424百万円の減少。

主に、リース債務の返済による支出33百万円、配当金の支払い1390百万円等によるものです。

>> 連結貸借対照表

(単位：千円) (単位：百万円)

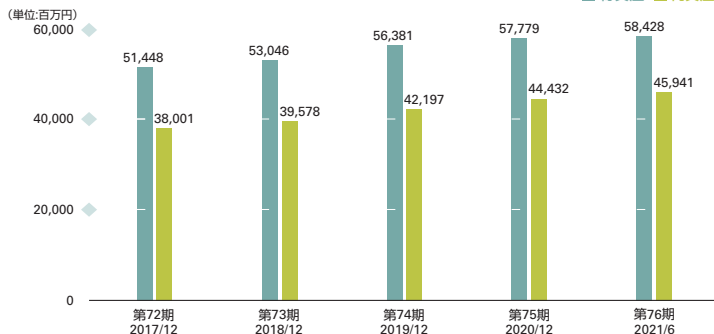
科目	当第2四半期 2021年6月30日現在	前 期 2020年12月31日現在	増減 (△)
資産の部			
流動資産	39,301,492	39,268,428	33
固定資産	19,127,123	18,510,824	616
資産合計	58,428,616	57,779,253	649
負債の部			
流動負債	9,970,631	9,861,992	108
固定負債	2,516,820	3,484,965	△ 968
負債合計	12,487,452	13,346,958	△ 859
純資産の部			
株主資本	41,108,862	39,899,402	1,209
資本金	4,475,000	4,475,000	0
資本剰余金	4,395,060	4,395,060	0
利益剰余金	32,910,878	31,701,118	1,209
自己株式	△ 672,076	△ 671,776	△ 0
その他の包括利益累計額	318,956	64,320	254
非支配株主持分	4,513,344	4,468,571	44
純資産合計	45,941,163	44,432,295	1,508
負債・純資産合計	58,428,616	57,779,253	649

>> 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 2021年1月1日から 2021年6月30日まで	前第2四半期 2020年1月1日から 2020年6月30日まで	前 期 2020年1月1日から 2020年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	844,678	1,843,106	5,167,852
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 603,485	△ 283,086	△ 1,124,890
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 424,817	△ 407,554	△ 653,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,238	△ 4,913	1,819
現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	△ 166,385	1,147,552	3,391,711
現金及び現金同等物の期首残高	18,456,990	15,065,278	15,065,278
現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	18,290,604	16,212,831	18,456,990

>> 総資産／純資産



>> 連結損益計算書

(単位：千円)

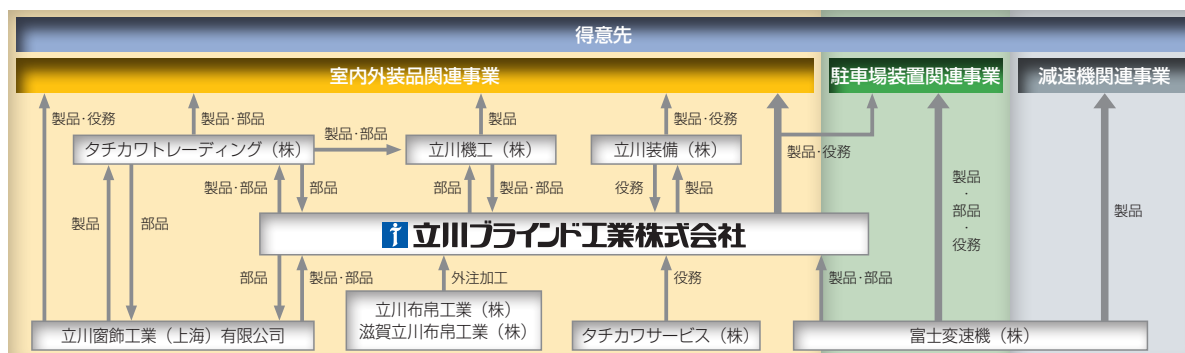
科目	当第2四半期 2021年1月1日から 2021年6月30日まで	前第2四半期 2020年1月1日から 2020年6月30日まで	前期 2020年1月1日から 2020年12月31日まで
売上高 (前年同期比)	20,276,835 (+0.1%)	20,256,860 (△1.7%)	39,980,868 (△4.9%)
売上原価	11,246,416	11,324,431	22,305,602
売上総利益	9,030,418	8,932,428	17,675,266
販売費及び一般管理費	6,633,770	6,402,012	13,139,487
営業利益 (前年同期比)	2,396,647 (△5.3%)	2,530,415 (+12.1%)	4,535,779 (+3.6%)
営業外収益	108,965	102,106	188,217
営業外費用	50,072	70,269	108,793
経常利益	2,455,540	2,562,252	4,615,204
特別利益	252	999	1,177
特別損失	3,517	124,463	120,054
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,452,274	2,438,789	4,496,326
法人税、住民税及び事業税	751,124	625,001	1,463,047
法人税等調整額	58,994	186,513	58,101
四半期(当期)純利益	1,642,155	1,627,274	2,975,178
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	62,707	22,962	75,143
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,579,448	1,604,311	2,900,034

>> セグメント情報

(単位：千円)

当第2四半期 2021年1月1日から2021年6月30日まで	室内外装品関連事業	駐車場装置関連事業	減速機関連事業
売上高 (前年同期比)	17,248,490 (+0.8%)	1,321,204 (△9.2%)	1,707,139 (+0.9%)
営業利益 (前年同期比)	2,188,626 (△6.3%)	80,399 (△4.3%)	127,622 (+15.5%)

- 事業の系統図 当社グループ(連結会社)は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。



(注) 富士変速機(株)は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社

本社所在地：千葉県山武市

資本金：3億円

事業内容：ブラインド、間仕切等の部品
およびカーテンレールの製造販売

立川装備株式会社

本社所在地：東京都渋谷区

資本金：3億円

事業内容：ブラインド、間仕切等の据付
および関連製品の販売

富士変速機株式会社

本社所在地：岐阜県岐阜市

資本金：25億750万円

事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置
および間仕切の製造販売

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	1938年(昭和13年)5月
設立	1947年(昭和22年)10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業(般-2)第5037号 建具工事業(般-2)第5037号 機械器具設置工事業(般-2)第5037号 建築工事業(特-2)第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,279名 単体822名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ヨコ型ブラインド、タテ型ブラインド、天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
海外	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業(上海)有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

■ 取締役および監査役

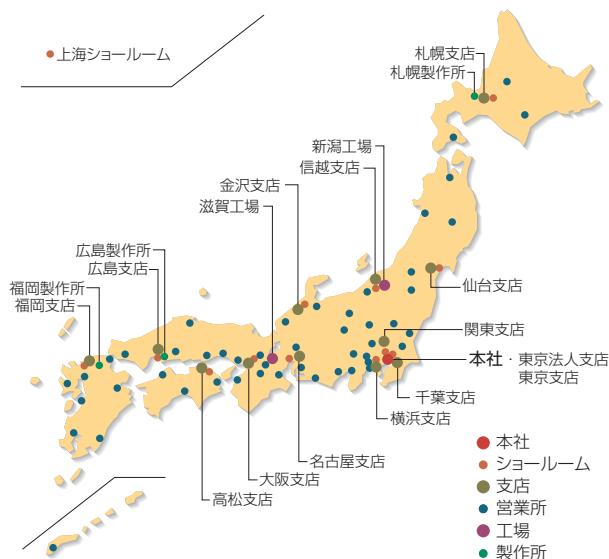
代表取締役社長	立川光威
常務取締役	池崎久也
取締役	小野寿也
取締役	神上園圭介
取締役	立川孟視
取締役	宮本 實 ※1
常勤監査役	八角 和
監査役	杉原 麗 ※2
監査役	芹澤 眞澄 ※2

(注) ※1 取締役のうち宮本實氏は社外取締役であります。

※2 監査役のうち杉原麗および芹澤眞澄の両氏は、社外監査役であります。

※3 取締役金箱聡氏は、2021年7月31日付で辞任により取締役を退任しており、上記には記載しておりません。

■ 当社ネットワーク



■ 株式の状況

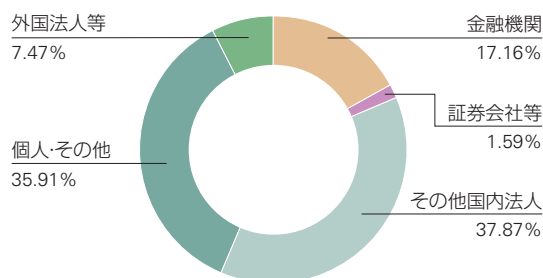
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	5,907名

大株主および持株数（上位10名）

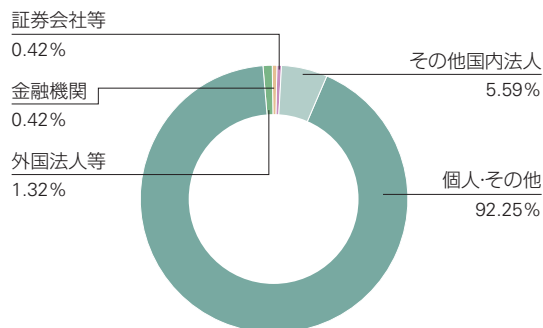
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワプラインド取引先持株会	1,974	10.17
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	833	4.29
株式会社三菱UFJ銀行	553	2.85
立川 光威	498	2.56
株式会社りそな銀行	460	2.37
日本生命保険相互会社	373	1.92
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 381572	333	1.72
タチカワ社員持株会	306	1.58

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,306千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

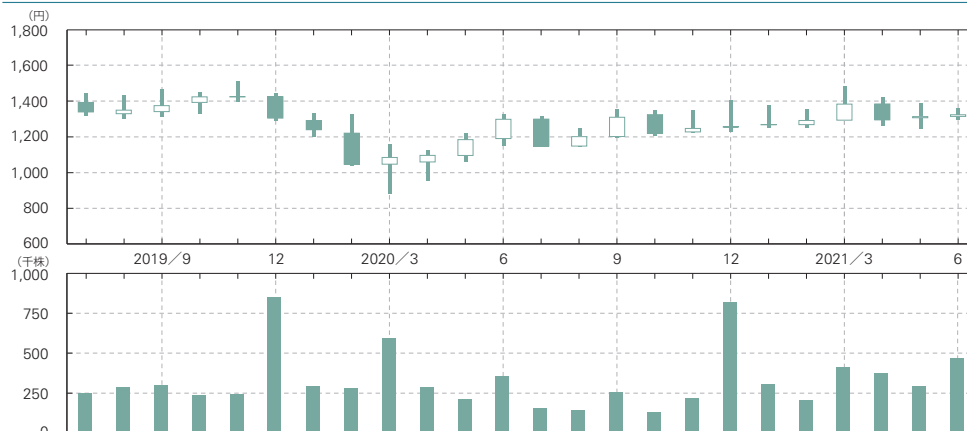
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



当社ホームページでは決算短信などのIR情報や、当社事業や製品・サービスなどさまざまな情報を発信しております。

<https://www.blind.co.jp>



株主優待のご案内



[優待内容] クオカード (イメージ)



① オリジナルクオカードの贈呈 (300株以上保有の株主様)

基準日：12月末日 (年1回)

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待 (100株以上保有の株主様)

基準日：6月末日・12月末日 (年2回)

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈

※ 対象株主の方へ所定の申し込みハガキを送付いたします。

事業年度 1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

定時株主総会基準日 12月31日

剰余金配当基準日 12月31日 (期末配当)
6月30日 (中間配当)

公告方法 電子公告によります。
公告掲載URL

<https://www.blind.co.jp/koukoku/>

※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座管理機関 日本証券代行株式会社

単元株式数 100株

登録情報 (ご住所、配当金振込先など) の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

注)特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設 (既に開設されている場合不要) し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人	特別口座管理機関
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル) ホームページアドレス https://www.tr.mufj.jp/daikou/	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎ 0120-707-843 (フリーダイヤル) ホームページアドレス https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html